

ぐだ♀ ぐだ♂

ふたなり逆アナル

チン負け快樂墮ち本



ぐだ♀ ぐだ♂

ふたなり逆アナル

チン負け快樂墮ち本





フレンドポイント??

あああ...

君のサポートをしたときの
フレンドポイントがまだ
貰えてないんだ

目のやり場に
困るな...



あくそういえば
そんな気もするなあ

でも今
フレンドポイント
なんてないし...

えそれは
困るよ...!!

じゃあ
なんか代わりに
なるもの...

あそうだ♥

ねえ溜まって
るんじゃない?

私が解消する...
ていうのは...?

え
それって...

ゴウ...



ふえ ほうへいあんあ
(へえ 童貞なんだ?)

あゝ
はい
実は...

それぞれ気持ち
いい...ですっ♡

ほうはあ よはっはへえ
(そっかあ よかったね)

喋らないっでっ♡

ちゅんちゅん

ちゅんちゅん

ちゅん

ちゅん

かかか
か
か



いっおん

これだけで
イカされる♡



乳首ってこんな
気持ちいいのっ♡

ちゅんちゅん

あゝ

ちゅんちゅん



腰っ♡
腰抜けた...♡

乳首だけですっ♡
感じちやったね♡

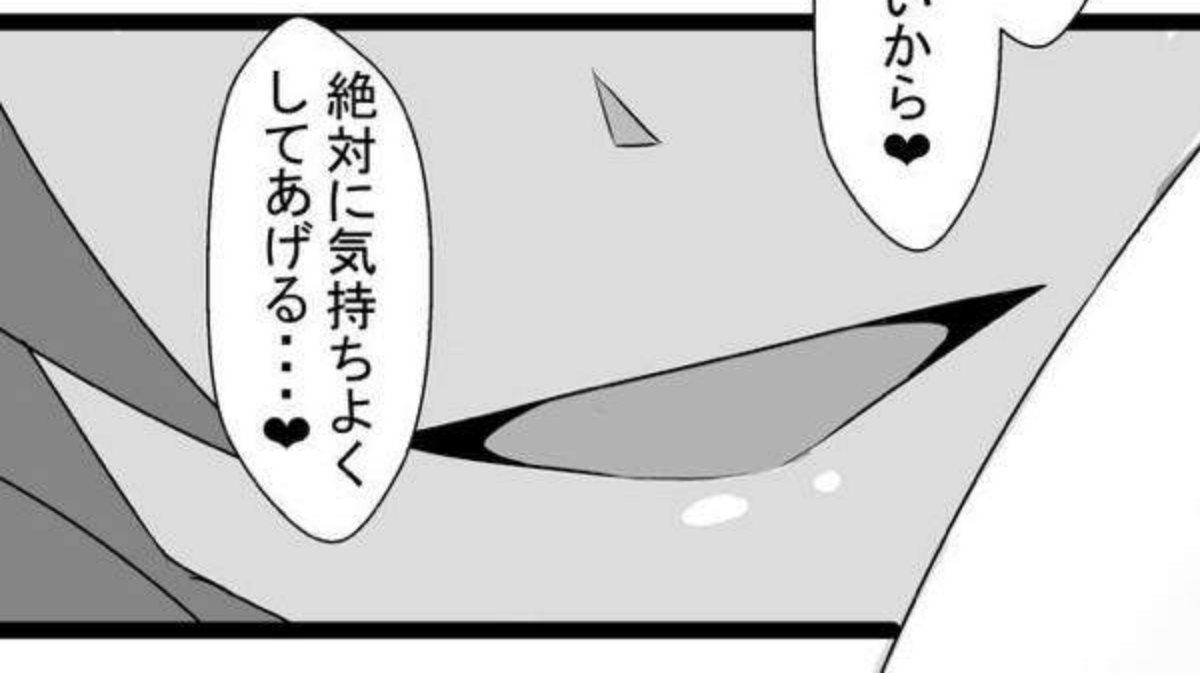
ふはあ...♡

ちゅんちゅん

もっとイイと
してあげる♡

ちゅんちゅん

ちゅんちゅん





じゃ 四つん這い
になってこっち向いて？

ゴムつけちゃうから
ちよっと待ってて

うーん…
ちよっとキツイ
かな…

みち…っ



ひっ
ひっ
ひっ

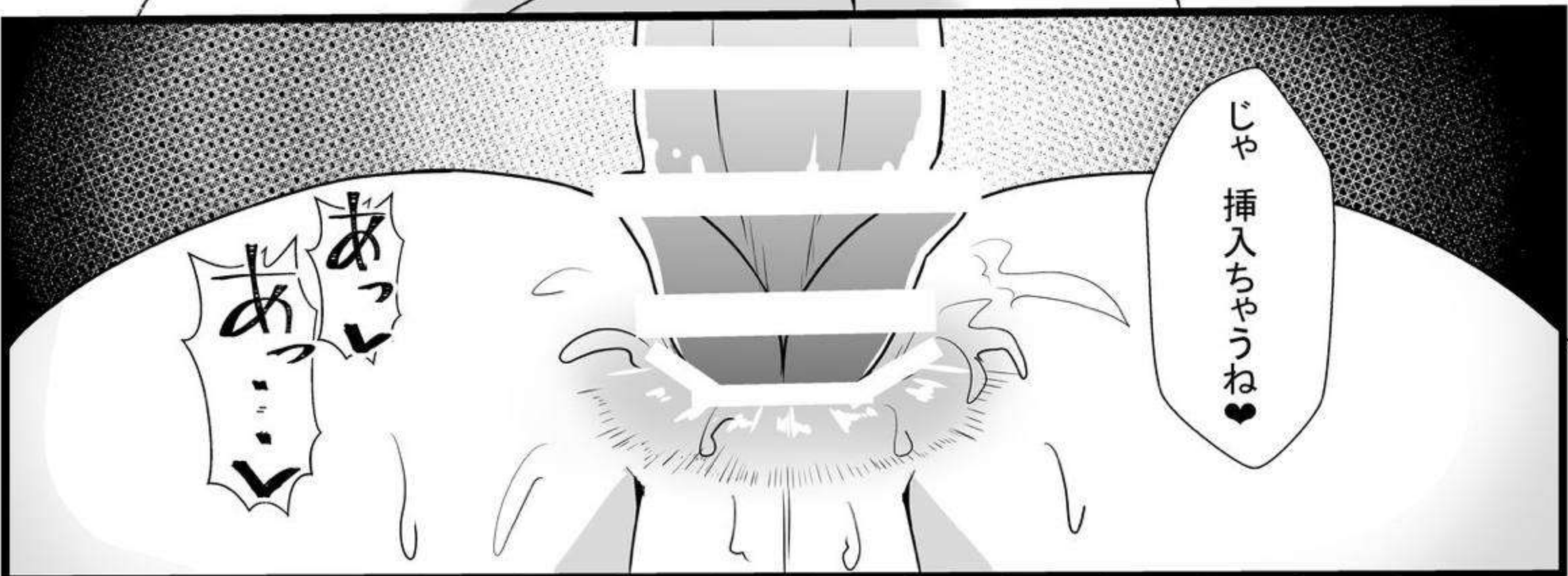
分かっているって

絶対気持ちよく
してあげる♥

キキキ
キキキ

ああのホントに
初めてだから…♥

…っ♥



じゃ 挿入ちゃうね♥

あっ
あっ
あっ



童貞より先に
処女卒業するの
君くらいだよ♡

忘れられない
はじめてにしてあげる
からね♡

はーい
処女卒業
おめでとー♡

ぬ♡
おはーい♡
ぬ♡
おはーい♡
ぬ♡

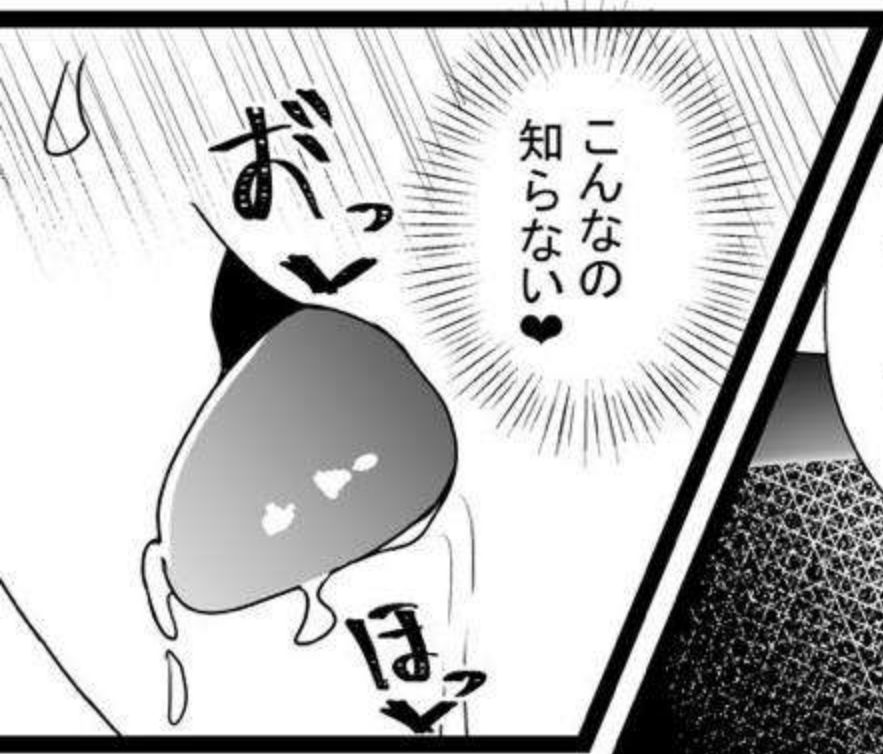
♡
♡
♡
♡
♡

おはーい♡
おはーい♡
おはーい♡
おはーい♡
おはーい♡



ちんぽの
奥から無理やり
ひり出された♡

おはーい♡
おはーい♡
おはーい♡



こんなの
知らない♡

ん？もしかして
イっちゃった？



これが前立腺
気持ち
いいでしょ？

ねえわかる？

おはーい♡
おはーい♡
おはーい♡
おはーい♡
おはーい♡

ぬ♡
ぬ♡
ぬ♡
ぬ♡
ぬ♡



抜くときも
気持ちいでしょう？

こんなの知ったら
戻れなくな

ちよつと激しく
するからね？

あゝ♡
私もそろそろ
イっちゃいそ

し死ぬっ♡
ちんぽで殺される♡

ケツまんこすっごい
締め付けてくるよ♡

こんなに感じれる
なんてメスの
才能あるんだね♡



カッパカッパ
カッパカッパ
カッパカッパ
カッパカッパ
カッパカッパ
カッパカッパ
カッパカッパ
カッパカッパ
カッパカッパ
カッパカッパ



サポート一回分は
気持ちよくなれた？

♡♡♡♡♡

じゃまたね♡

結局 サポートの謝礼と
自分に言い聞かせて
最後までしてしまった…

彼女に教えられた
牡が忘れられず

身体が欲しがり始めた頃に
今度は彼女が訪ねてきて

だーかーら



ねえ いいでしょ？
ちよつと召喚する
だけだからあ♡

っあ♡



ちよつとだけ
石貸して
欲しいんだって

そんなこと言われ
ても困るよ…



じゃこっちが
いいのかな♡

だから…ね？

いいでしょ♡
聖晶石くらゐ♡

牡を覚えた俺の身体は
拒めるはずもなく



ねえ…？

ヨヨ硬く
なってる♡

又いてて
あげよっか♡

いやっその…
こんなこと…♡

彼女に要求されるままに
聖晶石を差し出してしまった

ああの…
先輩？

聞こえて
いますか？

あーめん
マシユ…

ちよつと考え事
して…

…お疲れ
でしょうか？

いや大丈夫

それで…

はいその聖晶石の
減り方がこのところ
激しくて…

召喚が行われている
わけでもないのですが

あいや
その…
それは…

だ 大丈夫です！

ダヴィンチさんには
内緒にしておきますね

先輩にも何か事情が
あるのだと思います

マシユ…

私先輩のこと
信じていますから

そうだよな…

もうきつぱりと
終わりにしよう



あ…

もっと
欲しい…っ♡

ん…?



どうしたの？

そんなに
もの欲しそうなの
顔しちゃって

もっとしてほしいとか
思ったりしてない？

がっ

はっ♡

はっ♡

もしかして

石もないクセに

うーん

どうしよっかなあ

私もシ
たりないし

もっとしてあげても
いいんだけど…

じゃじゃあっ…

でも もう
石もポイントも
持っていないでしょ？

そそれは…

だから

私のサーヴァント
になって？

分かるでしょ？
サーヴァント、使い魔

oook?

まあでも
抵抗あるよね

じゃあ
どうしようか

っあ

おあ…
ビクッ

ちょこ
これっ…!!

大丈夫
このままだと
すぐ消えるから

でも

もし私にイカされ
ちゃったら…



その場で私と
契約成立...

うん?

そんな
馬鹿な話

ややる...っ♡
イかなきや
いいんだろ...っ

大丈夫...
さつきも
イかなかったし

おっけー♡
さすが男の子
くす

はぁあ..あ



じゃ 挿入れ
ちやうよ?

あ♡あ♡あ♡
これヤバイ♡

いぢ、ちよっ

まっ
やっ

はい
契約成立♡

きゅんきゅん



これから
私のサーヴァント
としてよろしくね♡
どう? 使い魔に
なった感想は

きゅんきゅん

あ♡あっ♡
おなか♡
きゅんきゅんして♡



あはは♡
完堕じゃん♡

ここまで弱いと
堕としいがいも
ないな

ごめんなさいっ♡
雑魚でごめんなさいっ♡



サーヴァント
なんだからさ

私のことも
気持ちよくしてよ

ほら自分で
腰動かして

ひゃんっ♡

はいっ♡



「」ですか…

そつそつ

そつそつ もっと
激しくしてみて

あ
これきもちっ

ババババババ

ちよつと何勝手に
イってるの？



までも許して
あげる

私もそろそろ
いきそうだから



オナホの
サーヴァントでしょ

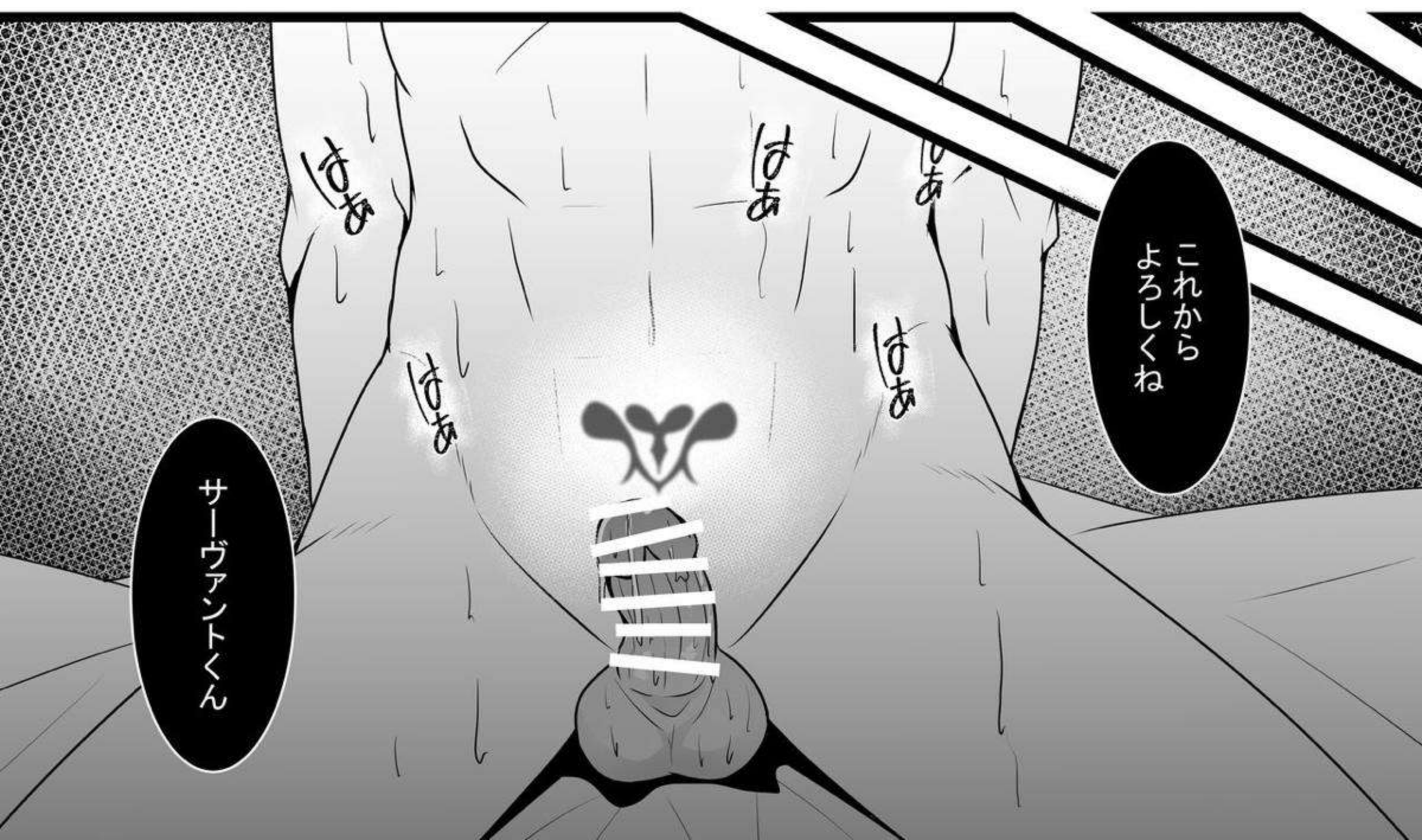
勝手にいくとか
ありえない
んだけど

ババババババ



オナホも
いってもいいよ

あ
あ
あ
あ

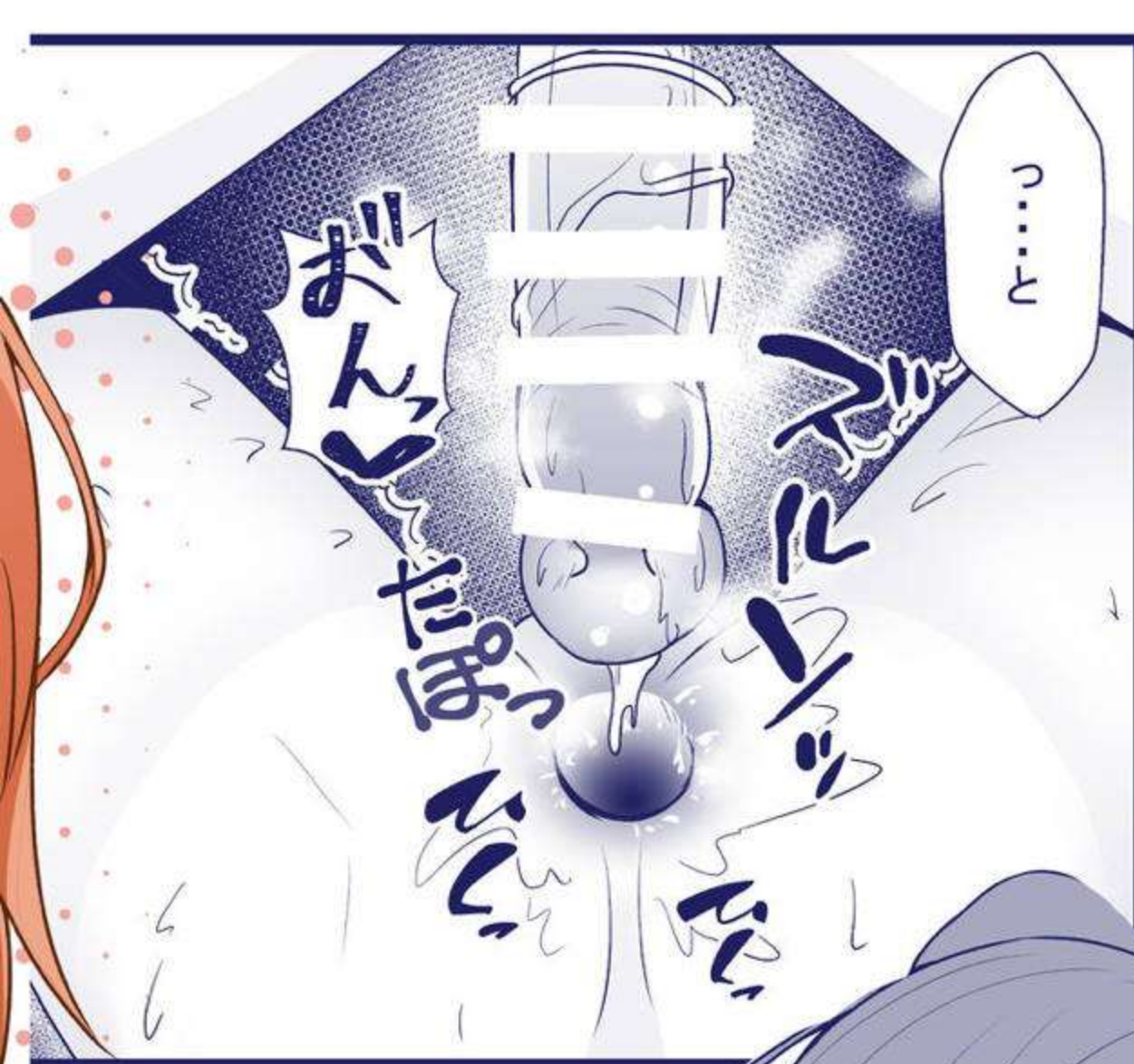


あとがき

拙作をお手に取っていただきありがとうございます。楽しんでいただけたなら何よりです。またどこかの作品でお会い出来たら嬉しいです。

奥付

発行者 : ある (Ardens)
発行日 : 2020/5/2
連絡先 : an.ardens@gmail.com
印刷 : ポパルスさま
Twitter : @ardens_
Pixiv : 14781637



.....



じゃーん

こっしゅん



じゃ 挿入れ
ちやうよ?

あ♡あ
これヤバ

おんえ

分かるでしょ?
サーヴァント、



私のサーヴァント
になって?



私先輩のこと
信じていますから



までも許して
あげる